

第72回全国植樹祭の準備状況について

1 準備委員会の設置について

- ・9月26日に、第72回全国植樹祭滋賀県準備委員会を設置し、第1回会議を開催。
- ・準備委員会は、学識経験者や林業関係団体、各種団体、市町関係団体および県関係部局による21名で構成。
- ・委員長については、委員の互選により滋賀県立大学の高橋卓也教授を選出。また、副委員長については、委員長の指名により、びわこ成蹊スポーツ大学の西野麻知子教授と、高砂琵琶湖環境部長の2名を選出。

第72回全国植樹祭滋賀県準備委員会 委員名簿 (敬称略)

区分	構成員
学識経験者 2名	滋賀県立大学環境科学部教授 高橋 卓也
	びわこ成蹊スポーツ大学教授 西野 麻知子
林業関係団体 5名	(公財) 滋賀県緑化推進会理事長
	滋賀県林業協会会長
	滋賀県森林組合連合会代表理事会長
	滋賀県木材協会会長
	滋賀県山林種苗協同組合代表理事
各種団体 5名	滋賀県農業協同組合中央会会長
	滋賀県漁業協同組合連合会代表理事会長
	滋賀県河川漁業協同組合連合会代表理事会長
	(公社) びわこビクターズビューロー会長
	滋賀県商工会議所連合会会長
市町関係 2名	滋賀県市長会会長、滋賀県町村会会長
県 7名	総合政策部長、琵琶湖環境部長、商工観光労働部長、農政水産部長 土木交通部長、教育委員会教育長、警察本部警備部長
委員数	21名

2 委員からの主な意見等

- ・県内に宿泊するだけでなく、ぜひ観光に回ってもらえるような仕掛けが必要。
- ・森から川、琵琶湖までの循環を捉え、「琵琶湖」を前面に出した基本理念にしてはどうか。
- ・「琵琶湖を守る森」「琵琶湖につながる森」を掲げ、「琵琶湖にも行ってみよう」につなげる取組が必要。
- ・都市側の人だけでなく、林業に携わる山側の人希望を持てる大会にすべき。
- ・琵琶湖の水源の森として、現場の人が参画できるテーマにしてはどうか。

3 今後のスケジュールについて

- ・準備委員会を2回開催し、年度末までに基本構想を策定し公表する。
 - ◇11月下旬(予定): 第2回会議
 - ◇2月下旬(予定): 第3回会議
 - ◇3月下旬(予定): 基本構想の公表